

山行報告書

1. 参加者 井上裕子、(一般 1名)
2. 山城/ルート 上信 湯ノ丸山～烏帽子岳、鼻曲山
3. 交通手段 自家用車
4. 行動記録

- ① 8月31日(水) 湯ノ丸山～烏帽子岳 2101m 群馬県・長野県
地蔵峠 8:35-10:15 湯ノ丸山 10:22-北峰 10:34-小梨平分岐 11:21-12:08 烏帽子岳
2066m 12:21-小梨平分岐 13:03-13:50 地蔵峠
- ② 9月1日(木) 鼻曲山 1655m 群馬県・長野県
二度上峠 9:40-氷妻山 10:16-鼻曲山(大天狗)11:25-氷妻山 12:31-13:03 二度上峠

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

- a) 予定のルート・日程で行動出来たか? できた
- b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか? なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など

今回2日間で登った山は群馬と長野の県境にある浅間山を取り巻く火山質の山。

天候が不順で天気予報もコロコロ変わる中だったが、1つでも2つでも登れたらいいと思いで出発した。雨にも降られたが、いろんな花に会うことができ、まずまずの山旅になった。

① 湯ノ丸山～烏帽子岳 2101m (上信越百名山・関東百名山)

登山口の地蔵峠はスキー場下の明るい駐車場。宿泊施設やトイレもあり登山基地の様相である。ここからは東には東箒ノ登山(2227m)、西には湯ノ丸山、烏帽子岳への登路があり、既に多くの車が止まっていた。登山口からしばらくスキー場を歩き登山道に入る。が、道を外したようでしばらく破線を進み、途中から強引に本線に戻った。スキー場には多くの踏み跡があり、よく道を間違えてしまう。登山道はよく整備され花がいっぱい。もう8月末、花は余り期待してなかったので余計に嬉しかった。湯ノ丸山は大きく丸い山、烏帽子岳はとんがり帽子の山。人気の山だけあって平日にもかかわらず、あちこちで人に出会った。次回は6月のレンゲツツジか、7月のコマクサの時期に来たいと思う。

② 鼻曲山 1655m (関東百名山・信州百名山)

鼻曲山は山頂部が天狗の鼻が曲がったように見えることからこのような山名になったという。今日のお目当てはレンゲショウマ。深山で薄暗い林床に咲き「森の妖精」と言われている。8月中旬が見頃の花なのでもう終わっているかなと、でも一輪くらいはあるかもと半ば期待も込めて歩き始めた。どんよりとした空模様。樹林と笹の尾根道は夕暮れのように暗く足も速くなった。今日は私たち以外の登山者は入っていない。幾つかのアップダウンを繰り返すが、レンゲショウマの気配はない。山頂近くになり、やっぱり遅かったんだと諦めかけたところ、道端の花に目が止まった。透きとおるような紫の可憐な花。1株2輪だけが咲いており、しばらく鑑賞。これで元気100倍になり、鼻曲山・大天狗へ向かう。雨は本降りとなり、山頂では休憩することなく直ちに下山を開始。薄暗い道を早く登山口に着かないかなと思いつつ黙々と歩いた。一輪の花に出会えたことが心に残った山行だった。

2022年 9月12日
報告者氏名 井上 裕子

《 湯ノ丸山～烏帽子岳 》



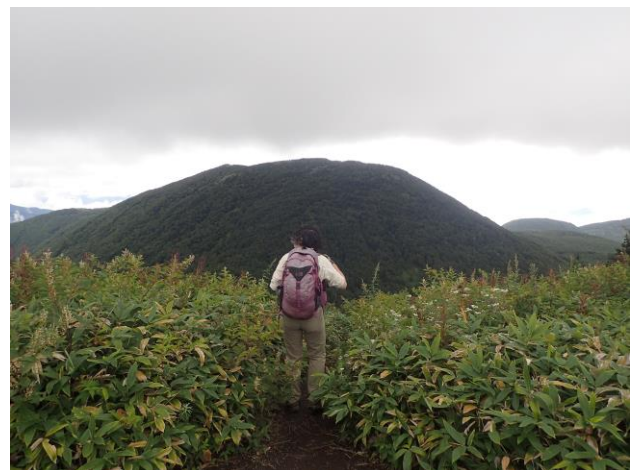
湯ノ丸山登山口はスキー場のゲレンデ



湯ノ丸山の頂上は広々。今日は風が強い



烏帽子岳はもうすぐ。足元には高山植物



烏帽子岳から、正面の丸い山が湯ノ丸山

《 湯ノ丸山で出会った高山植物たち 》



《 鼻曲山 》



車の真ん前が登山口



植生豊かな樹林帯の道



鼻曲山山頂では本降りに



雨の中、笹原をかき分け進む



「森の妖精」 レンゲショウマ

